

V 共通事項

(学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜)

- 出 願 手 続
- 出 願 上 の 注 意 事 項
- 安全保障輸出管理について
- 大学入学共通テストの
利用教科・科目名の表記
- 障害等のある入学志願者の事前相談
- 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と
現在の氏名が相違している者の取扱い
- 受験票及び受験上の注意事項の印刷
- 試 験 当 日 の 注 意 事 項
- 入 学 手 続
- 学校推薦型選抜合格者の入学辞退
- 一 般 選 抜 へ の 出 願
- 志願者等の個人情報の取扱い
- 入 試 情 報 開 示
- 入 学 案 内 / 学 生 生 活

○出願手続

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。以下の「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。

インターネット出願の流れ



事前準備

48 ページを参照してください。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト ▶

<https://e-apply.jp/ds/toyama-u/>

または、

大学ウェブサイト ▶
からアクセス

<https://www.u-toyama.ac.jp/>



出願はインターネット出願サイトでの登録完了後(STEP2)、検定料を支払い(STEP3)、必要書類を印刷・郵送(STEP4、STEP5)して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願書類は出願期間最終日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

1

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。

なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP2に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

2

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



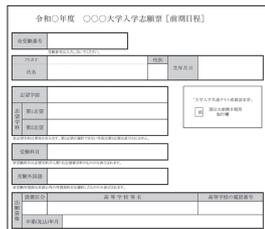
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

出願受付番号
×モ(12桁)

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
×モ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号×モ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
×モ(11桁)

確認番号
×モ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

3



検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

ウェブで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

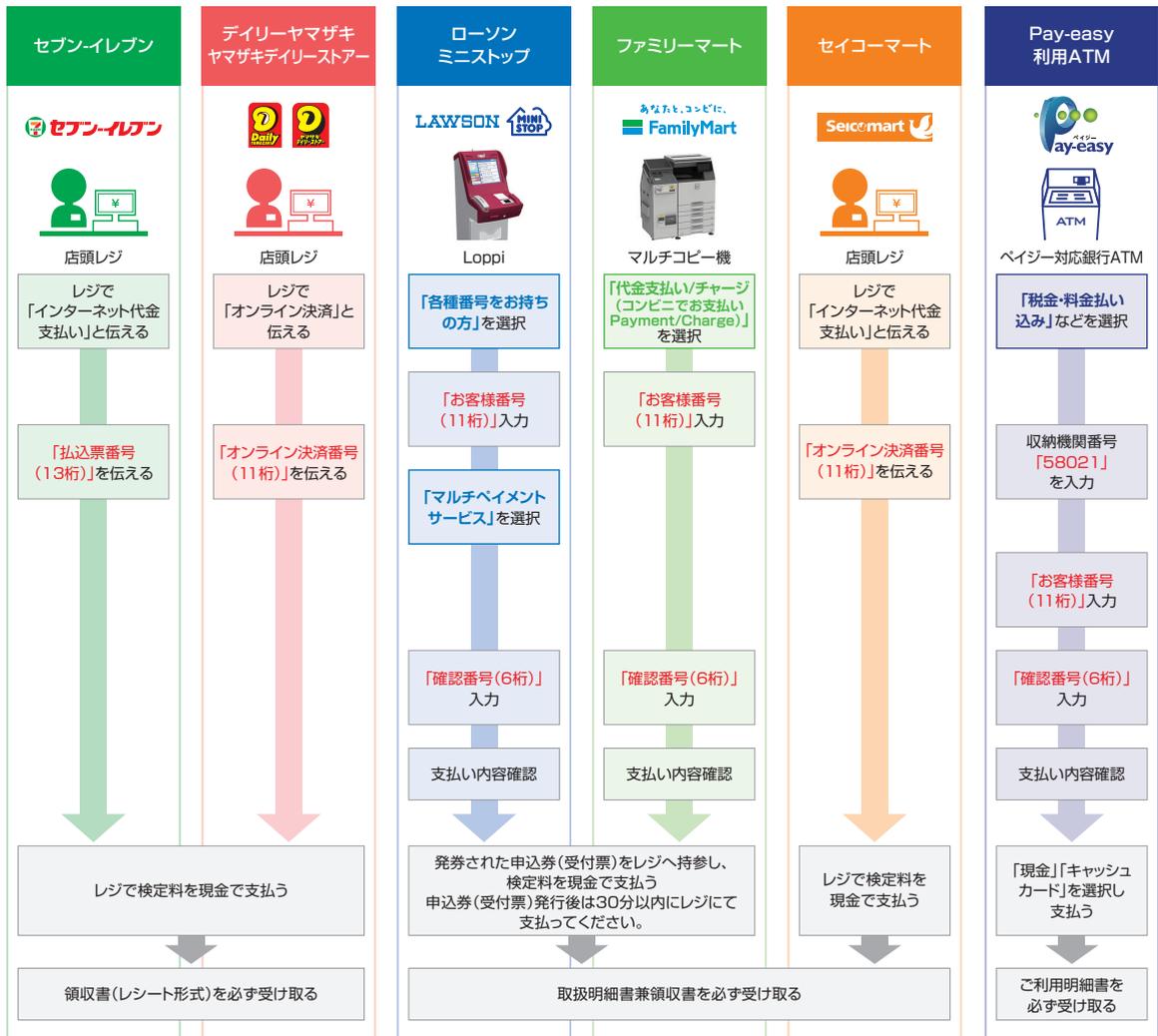
出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



STEP

4

必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票の印刷」ボタンからログインし、
志願票等必要書類を**A4用紙にカラー印刷**
してください。

志願票PDF(イメージ)



STEP

5

出願書類の郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願に必要な書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。

出願に必要な書類は、本学生募集要項の51～54ページを参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【学校推薦型選抜】

医学部を除く学部・学科：令和6年11月8日(金)17時必着
医学部：令和6年11月25日(月)17時必着

【帰国生徒選抜】

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科：令和6年10月3日(木)17時必着
都市デザイン学部都市・交通デザイン学科及び医学部看護学科を除く学部・学科：令和6年11月8日(金)17時必着
医学部看護学科：令和6年11月25日(月)17時必着
医学部医学科：令和7年2月5日(水)17時必着

【社会人選抜】

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科：令和6年10月3日(木)17時必着
都市デザイン学部都市・交通デザイン学科及び医学部看護学科を除く学部・学科：令和6年11月8日(金)17時必着
医学部看護学科：令和6年11月25日(月)17時必着



宛名シート



郵便局窓口

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

宛名シートを市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。

※一旦受理した検定料・出願書類は、募集要項で明記している理由によるものを除き一切返却しません。

<出願完了>

※受理についての電話等による問い合わせには一切応じません。

STEP

6

受験票の印刷

59 ページを参照してください。

受験票等発行日以降に、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。「受験票の印刷」ボタンからログインし、印刷してください。

受験票は必ず**A4用紙にカラー印刷**して、試験当日に持参してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・検定料の支払い方法に関する問い合わせ先
株式会社キャリアス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
TEL:0120-202079 受付時間:平日10:00～17:00(土日祝休・年末年始休み)

(1) 事前準備

書類等	摘 要
パソコンの利用環境	<p>PC利用時推奨ブラウザ</p> <ul style="list-style-type: none">・Microsoft Edge 最新版・Google Chrome 最新版・Mozilla Firefox 最新版・Apple Safari 最新版 <p>※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がございます。複数タブでの同時申込操作はお控えください。</p> <p>前画面へ戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンは利用せず、画面内に表示されている「戻る」ボタンをご利用ください。</p> <p>スマートフォン、タブレット利用時推奨ブラウザ</p> <ul style="list-style-type: none">・iOS 12 以上・Android OS 8 以上・iPadOS 13 以上 <p>※ 各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。</p> <p>※ お使いのブラウザで表示が崩れることがございましたら、他のブラウザにてご確認ください。</p> <p>※ Androidのスマートフォンからの操作でChromeのPC版からはPDFの表示ができない場合がありますので、モバイル版をご利用ください。</p>
PDF表示・印刷ソフトウェア	入学志願票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Acrobat Reader DC(無償)が必要です。
メールアドレス	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>@e-apply.jp</p> <p>スマートフォン・携帯電話の通信会社から発行されるメールアドレスを登録される方は、各通信会社の迷惑メールフィルターの解除方法に従って、@e-apply.jpからのメールが届くように設定してください。</p>
本人写真	<p>出願にあたって顔写真データ(ファイル形式(jpeg, jpg, png, bmp), 最大10 MBまで)を用意してください。</p> <p>写真の大きさは縦4:横3の比率を推奨します。</p> <p>写真は本人確認に使用します。</p> <p>出願前3ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なし、の写真データ(カラー)を用意してください。</p> <p>【使用できない写真の例】</p> <p>不鮮明(ぼやけている、影がある)、無背景でない(背景に風景が写っている、背景に模様がある)、化粧や前髪が目にかかるなど本人確認が困難、写真に加工を施している、現像された写真を再撮影しているなど</p>
プリンター	<p>入学志願票及び受験票(PDF)を出力するため、A4普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。</p> <p>印刷用紙(普通紙・PPC用紙・OA共通用紙・コピー用紙等)とともに用意してください。自宅にプリンターがない場合は、学校やコンビニエンスストア等、印刷できる環境を確認してください。</p>

角 2 封筒	入学志願票等の出願書類を郵送するため、市販の角形 2 号封筒 (240 mm × 332 mm) を用意してください。入学志願票を印刷した際に出力される「宛名シート」を封筒に貼り付けて使用してください。
--------	---

(2) 出願内容登録の補足

45ページのSTEP 2の出願内容の登録は、選抜区分ごとに次のとおり志望する学部学科等を選択してください。

選抜区分	学部	学科・課程等	備考
学校推薦型選抜Ⅰ	経済学部	経済経営学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「A推薦」又は「B推薦」のいずれかを選択してください。
	薬学部	薬学科，創薬科学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	工学部	工学科（B推薦）	学科及びコースを選択してください。第1志望のみ選択できます。
		工学科（女子特別推薦）	学科及びコースを選択してください。電気電子工学コース，知能情報工学コース及び機械工学コースから第1志望のみ選択できます。
	芸術文化学部	芸術文化学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「a」又は「b」のいずれかを選択してください。
	都市デザイン学部	材料デザイン工学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「A推薦」又は「B推薦」のいずれかを選択してください。
学校推薦型選抜Ⅱ	人文学部	人文学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	教育学部	共同教員養成課程（幼児教育・特別支援教育型）	課程等を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	医学部	医学科「地域枠」，看護学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	工学部	工学科（A推薦）	学科及びコースを選択してください。第1志望のみ選択できます。
帰国生徒選抜	人文学部	人文学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	教育学部	共同教員養成課程	課程を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	経済学部	経済経営学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	理学部	理学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。選択科目の「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目を選択してください。
	医学部	医学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、理科の受験科目を2科目選択してください。
		看護学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	薬学部	薬学科，創薬科学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	工学部	工学科	学科及びコースを選択してください。第1志望のみ選択できます。
	芸術文化学部	芸術文化学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「a」又は「b」のいずれかを選択してください。
	都市デザイン学部	地球システム科学科，都市・交通デザイン学科，材料デザイン工学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。

選抜区分	学部	学科・課程等	備考
社会人選抜	人文学部	人文学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	教育学部	共同教員養成課程	課程を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	経済学部	経済経営学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	理学部	理学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。選択科目の「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目を選択してください。
	医学部	看護学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	工学部	工学科	学科及びコースを選択してください。第1志望のみ選択できます。
	芸術文化学部	芸術文化学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。また、募集区分の「a」又は「b」のいずれかを選択してください。
	都市デザイン学部	地球システム科学科, 都市・交通デザイン学科, 材料デザイン工学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。

(3) 検定料

17,000円

検定料の支払いは、45ページのSTEP2の出願内容の登録完了後に行います。本学の「インターネット出願サイト (<https://e-apply.jp/ds/toyama-u/>)」から出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、46ページのSTEP3の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、入学志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

また、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。

一旦、受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 検定料の返還請求ができる場合及び返還額

(ア) 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合〔返還額〕17,000円

(イ) 検定料を二重に払い込んだ場合〔返還額〕17,000円

(ウ) 検定料を多く払い込んだ場合〔返還額〕多く払い込んだ額

(エ) 都市・交通デザイン学科へ出願した者で、第1次選抜（書類審査）で不合格となった場合〔返還額〕13,000円

ただし、返還時の振込手数料は、(エ)を除いて受取人負担とします。

② 返還請求の方法

別添の「検定料返還請求書」に必要事項を記入し、本学へ郵送してください。

送付先：〒930-8555 富山市五福3190 富山大学財務施設部経理第一課

TEL (076) 445-6053

(4) 出願に必要な書類等

志願者は、必要書類を「宛名シート」を貼付した封筒に入れ、書留速達郵便（国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段）で送付してください。

必要書類の送付は、46ページのSTEP 3の検定料の支払いが完了した後に行います。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

①インターネット出願サイトから印刷する書類

【学校推薦型選抜】 【帰国生徒選抜】 【社会人選抜】

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘 要
入学志願票 (76ページ※)	全員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 検定料の支払い後に、印刷が可能となります。
宛名シート (77ページ※)	全員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に剥がれないように貼付してください。

印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。

※本募集要項では見本を掲載

②本学ウェブサイトから印刷し作成する書類

【学校推薦型選抜】

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘 要
志願理由書 (83～84ページ)	全員	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
推薦書 (85～86ページ)	全員	本学ウェブサイトから所定の様式「推薦書(学校長用)」をA4サイズで両面印刷し、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
確約書 (87ページ)	医学部医学科志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、本人が作成してください。なお、自筆で記入してください。
特別活動調書 (89～90ページ)	医学部看護学科志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。

【帰国生徒選抜】

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘 要
身上記録書 (93ページ)	全員	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
志願理由書 (95ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育学部志願者 ・医学部志願者 ・薬学部志願者 ・芸術文化学部志願者 ・都市デザイン学部志願者 	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
自己推薦書 (97～98ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ・都市デザイン学部 ・都市・交通デザイン学科志願者 	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。

【社会人選抜】

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘 要
身上記録書 (99～100ページ)	・人文学部志願者 ・理学部志願者 ・工学部志願者 ・都市デザイン学部志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
志願理由書 (101ページ)	・教育学部志願者 ・経済学部志願者 ・医学部看護学科志願者 ・芸術文化学部志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
自己推薦書 (103～104ページ)	・都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
経歴書 (105～106ページ)	・医学部看護学科志願者 ・芸術文化学部志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。

③志願者が準備する書類等

【学校推薦型選抜】

出願書類等	提出者	摘 要
調査書	全員	<p>文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。原則として、A4版表裏の両面を使って作成してください。枚数は両面1枚とします。卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。ただし、指導要録等の保存期間の経過により調査書が得られない者、高等学校卒業程度認定試験合格者、その他調査書を提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、58ページを参照してください。</p> <p>なお、薬学部志願者のうち、20ページ「出願資格及び推薦の要件」(3)に記載の教科・科目を履修していない場合（普通科又は理数科出身者を含む。）は、履修した教科・科目の内容が(3)の教科・科目に相当することを証明する学校長名による証明書（様式は問いません。）を提出してください。</p> <p>また、医学部及び薬学部志願者は、次の注意事項に留意のうえ、調査書がもれなく作成されるよう依頼してください。</p> <p>(注) 特別活動の記録欄及び指導上参考となる諸事項欄には、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒会活動に関しては、会長、副会長その他全校的な役員を、 2 クラブ活動あるいは学校外における大会・競技・展覧会等での活動に関しては、県内（上位のみ）、地区、全国レベルでの参加（団体か個人か）、部長、主将、マネージャー等の役職を、 3 学校外団体等でのボランティア活動等については主なものを、 4 資格・検定については、例えば英検3級以上などの有級、書道5段などの有段競技の内容を、欄内に収まる程度に記入してください。 <p>なお、高等学校等の臨時休業や各種大会、資格・検定試験等の中止等により、記入できない場合は、その理由を付した上で、当初参加を予定していた大会名や資格・検定試験名などを記入してください。</p>

<p>令和7共通 テスト成績 請求票 〔国公立推薦 型選抜用〕</p>	<p>・人文学部志願者 ・教育学部志願者 ・医学部志願者 ・工学部（A推薦） 第1次選考合格者</p>	<p>（人文学部，教育学部，医学部，工学部（A推薦）のみ） 大学入試センターから成績請求票が送付され次第，大学入試センター交付の「令和7共通テスト成績請求票推薦国公立推薦型選抜用」をインターネット出願サイトから印刷した成績請求票貼付票に貼り付けて，12月20日（金）までに書留郵便で送付してください。（出願時に提出する必要はありません。） 手順 ①インターネット出願サイトにログインし，「出願手続きを行う」をクリックする。 ②成績請求票に記載されている番号を入力する。 ③成績請求票貼付票をA4サイズで印刷し，「令和7共通テスト成績請求票推薦国公立推薦型選抜用」を貼り付けて書留郵便で送付する。</p>
<p>外部英語検 定試験の成 績・合格証 等</p>	<p>・工学部（B推薦 及び女子特別推 薦）志願者 ・都市デザイン学 部材料デザイン工 学科志願者</p>	<p>本学が指定している外部英語検定試験いずれか1つのスコアの原本を提出してください。ただし，TOEIC L&R / TOEIC S&Wのデジタル公式認定証の場合は，PDF版を印刷して提出し，実用英語技能検定のデジタル証明書を提出する場合は，入学志願票の下部の余白に級，受検時のカナ氏名及び共有キーを記載して提出してください（例：英検2級 トヤマタロウ xxxxxx）。工学部（B推薦及び女子特別推薦）は26ページ，都市デザイン学部材料デザイン工学科は30ページを参照してください。 また，やむを得ない理由により，外部英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は，高校長等名による英語力に関する証明書（91ページ）の提出を求めます。</p>
<p>封筒 （成績・合 格証等の返 却希望者の み）</p>		<p>外部英語検定試験の成績・合格証等について，提出した原本の返却を希望する者は，原本が入る封筒を用意し，志願者の郵便番号，住所及び氏名を記入の上，必要な金額の切手を貼付して同封してください。</p>

【帰国生徒選抜】

出願書類等	提出者・摘要
<p>卒業・修了（見込）証明書 又は卒業・修了証書の写し</p>	<p>出願資格(1)及び(7)の者のみ提出してください。 出願資格(7)の者は，当該教育施設が国際的な評価団体から認定を受けていることが確認できる証明書（当該施設の長が発行したもの）を提出してください。</p>
<p>出身学校の成績証明書</p>	<p>出願資格(1)及び(7)の者のみ提出してください。</p>
<p>調査書</p>	<p>日本の高等学校等に在籍したことがある者のみ提出してください。 文部科学省所定の様式により，出身学校長が作成し，厳封したものを提出してください。原則として，A4版表裏の両面を使って作成してください。枚数は任意とします。卒業生については，従前の様式による調査書の提出を認めます。ただし，指導要録等の保存期間の経過により調査書が得られないなど調査書を提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は，58ページを参照してください。</p>
<p>国際バカロレア資格証書及び最終試験6科目の成績評価証明書</p>	<p>出願資格(2)の者のみ提出してください。</p>
<p>一般的大学入学資格証明書 （アビトゥア資格）</p>	<p>出願資格(3)の者のみ提出してください。</p>
<p>バカロレア資格証書</p>	<p>出願資格(4)の者のみ提出してください。</p>
<p>GCE Aレベルの成績評価証明書 又はインターナショナルAレベ ル資格の取得を証明する書類</p>	<p>出願資格(5)の者のみ提出してください。</p>

ヨーロッパ・バカロレア資格の取得を証明する書類	出願資格(6)の者のみ提出してください。
統一試験の成績証明書	諸外国の国家試験等(例えば、アメリカ合衆国のSAT, TOEFL, フランスのバカロレア等)を受験した者のみ提出してください。
外部英語検定試験の合格・成績証等(教育学部のみ・必須)	外部英語検定試験のいずれか1つのスコアの原本を必ず提出してください。ただし、TOEIC L&R / TOEIC S&Wのデジタル公式認定証の場合は、PDF版を印刷し、実用英語技能検定のデジタル証明書を提出する場合は、入学志願票の下部の余白に級、受検時のカナ氏名及び共有キーを記載して提出してください(例:英検2級 トヤマタロウ xxxxxx)。
封筒 (教育学部、成績・合格証等の返却希望者のみ)	外部英語検定試験の成績・合格証等について、提出した原本の返却を希望する者は、原本が入る封筒を用意し、志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入の上、必要な金額の切手を貼付して同封してください。

(注)提出書類中、外国語で書かれた証明書、文書等には必ず日本語訳を添付してください。

【社会人選抜】

出願書類等	提出者	摘 要
調査書	全員	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。原則として、A4版表裏の両面を使って作成してください。枚数は任意とします。卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。ただし、指導要録等の保存期間の経過により調査書が得られない者、高等学校卒業程度認定試験合格者、その他調査書を提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、58ページを参照してください。
外部英語検定試験の成績・合格証等(必須)	教育学部志願者	外部英語検定試験のいずれか1つのスコアの原本を必ず提出してください。ただし、TOEIC L&R / TOEIC S&Wのデジタル公式認定証の場合は、PDF版を印刷し、実用英語技能検定のデジタル証明書を提出する場合は、入学志願票の下部の余白に級、受検時のカナ氏名及び共有キーを記載して提出してください(例:英検2級 トヤマタロウ xxxxxx)。
封筒 (成績・合格証等の返却希望者のみ)		外部英語検定試験の成績・合格証等について、提出した原本の返却を希望する者は、原本が入る封筒を用意し、志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入の上、必要な金額の切手を貼付して同封してください。

○ 出願上の注意事項

- 1 インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。検定料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類を出願期間内に本学に送付する必要があります。なお、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。
- 2 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、1つの大学・学部しかできませんので注意してください。
- 3 人文学部学校推薦型選抜、教育学部学校推薦型選抜、医学部医学科学校推薦型選抜「地域枠」、医学部看護学科学学校推薦型選抜志願者並びに工学部工学科学校推薦型選抜「A推薦」第1次選考合格者は、大学入試センターから「令和7共通テスト成績請求票〔国公立推薦型選抜用〕」が送付され次第、12月20日（金）までに富山大学学務部入試課へ書留郵便で送付してください。（53ページを参照してください。）
なお、成績請求票の再発行を受けた場合は、再発行された成績請求票により出願しなければ失格となります。
- 4 出願に関する事又はその他の問い合わせは、下記あてに照会してください。
照会先：富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福3190 TEL (076)445-6100
- 5 志願者本人が作成する書類（志願理由書など）において**生成AI**を利用することは禁止します。
- 6 出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- 7 出願後における「募集区分」「志望学部・学科（コース）等」「選択科目」等の変更は認めません。
- 8 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- 9 「入学志願票」の「連絡先」は、出願書類に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡時に必要ですので、変更が生じた場合は、至急本学学務部入試課に届け出てください。
なお、合格通知書及び入学手続書類等の送付は、迅速・確実に送付するため日本国内の通知先あてに行います。したがって、「連絡先」は十分配慮のうえ設定してください。
- 10 受験票は、出願期間終了後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。印刷して、試験当日に必ず持参してください。（59ページを参照してください。）
- 11 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

○ 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から、安全保障輸出管理について厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

（参考）「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

○ 大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記

本要項における大学入学共通テストの利用教科・科目名は、省略しない表記、又は次のように表記しています。

○国語

「国語」→「国」

○地理歴史

・新教育課程の科目

「地理総合，地理探究」→「地総，地探」

「歴史総合，日本史探究」→「歴総，日探」

「歴史総合，世界史探究」→「歴総，世探」

「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」

・旧教育課程の科目

「旧世界史A」→「旧世A」 「旧世界史B」→「旧世B」

「旧日本史A」→「旧日A」 「旧日本史B」→「旧日B」

「旧地理A」→「旧地理A」 「旧地理B」→「旧地理B」

○公民

・新教育課程の科目

「公共，倫理」→「公，倫」

「公共，政治・経済」→「公，政経」

「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」（再掲）

・旧教育課程の科目

「旧現代社会」→「旧現社」 「旧倫理」→「旧倫」

「旧政治・経済」→「旧政経」 「旧倫理，旧政治・経済」→「旧倫，旧政経」

○数学

・新教育課程の科目

「数学Ⅰ，数学A」→「数Ⅰ，数A」 「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」

「数学Ⅱ，数学B，数学C」→「数Ⅱ，数B，数C」

・旧教育課程の科目

「旧数学Ⅰ・旧数学A」→「旧数Ⅰ・旧数A」 「旧数学Ⅰ」→「旧数Ⅰ」

「旧数学Ⅱ・旧数学B」→「旧数Ⅱ・旧数B」 「旧数学Ⅱ」→「旧数Ⅱ」

「旧簿記・会計」→「旧簿」 「旧情報関係基礎」→「旧情報関係基礎」

○理科

「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」→「物基／化基／生基／地基」

「物理」→「物」 「化学」→「化」 「生物」→「生」 「地学」→「地」

○外国語

「英語」→「英」 「ドイツ語」→「独」 「フランス語」→「仏」

「中国語」→「中」 「韓国語」→「韓」

○情報

・新教育課程の科目

「情報Ⅰ」→「情Ⅰ」

・旧教育課程の科目

「旧情報」→「旧情報」

(注1) 地総/歴総/公にある「/」は、一つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。地総/歴総/公を選択する場合、3つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。物基/化基/生基/地基にある「/」は、一つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。物基/化基/生基/地基を選択する場合、4つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。

(注2) 英語の【リスニング】を利用する場合は「英(リスニングを含む。)」と表記しています。

(注3) 地理歴史・公民及び理科の2科目受験者については、大学入学共通テストの解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

○ 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学学務部入試課へ事前相談を行ってください。

なお、必要に応じて、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

※事前相談の申請を行った場合でも、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

(1) 相談期限

各出願期間初日の3日前まで（土日祝日等の大学休業日を除く。）

視覚障害、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい入学志願者で、大学入学共通テストで「点字解答」又は「代筆解答」の措置を申請する志願者は、上記の期限にかかわらずできるだけ早い時期に相談してください。

なお、期限後に、受験及び修学の際に特別な配慮が必要となった入学志願者は、速やかに本学学務部入試課へ問い合わせてください。

(2) 相談方法

本学ウェブサイトから事前相談申請書をダウンロードするか、下記事項を記載した申請書を作成し、医師の診断書（写しでも可）等を添え、本学学務部入試課へ提出してください。

- ① 氏名・性別・生年月日・住所・電話番号・メールアドレス
- ② 志望の学部・学科（コース等）・受験する入試区分
- ③ 障害等の種類・程度
- ④ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑤ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身学校等でとられていた措置（担任教諭の所見のあるもの）
- ⑦ 日常生活の状況
- ⑧ その他参考となる事項（相談する際の参考資料があれば、併せて提出してください。

例：身体障害者手帳の写し、大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書の写し等）

（参考）事前相談申請書掲載ページ

（本学トップページ）→「入試情報」→「障害等のある入学志願者の事前相談」

(3) 相談先

富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福3190

TEL (076) 445-6100 FAX (076) 445-6104

（注）日常生活で使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を、受験時に使用したい場合も、試験場設定等において配慮が必要となる場合がありますので、必ず事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

（参考）国立大学法人富山大学障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領

（本学トップページ）→「大学紹介」→「情報公開」→「大学運営に関する情報」を確認してください。

○ 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い

1 高等学校又は中等教育学校卒業の者

指導要録等の保存期間が経過した者、又は廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、次によってください。

- (1) 卒業後5年を経過した場合
卒業証明書及び「成績証明書又は単位修得証明書」をもって代えることができます。
- (2) 卒業後20年を経過した場合
卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。
- (3) 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合
卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

なお、これらが提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した「調査書等を発行できない旨の証明書」を提出してください。

2 その他の者

- (1) 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）は、合格成績証明書をもって調査書に代えてください。なお、高等学校等において科目を修得したことにより、受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書、成績証明書又は単位修得証明書（出身学校長が作成し、厳封したもの）を併せて提出してください。
- (2) 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものををもって調査書に代えてください。
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCE Aレベル資格取得者、インターナショナルAレベル資格取得者及びヨーロッパ・バカロレア資格取得者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えてください。
- (4) 外国において国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者は、成績証明書及び当該教育施設が上記団体から認定を受けていることが確認できる証明書（当該施設の長が発行したもの）に代えてください。
- (5) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了者は、成績証明書をもって調査書に代えてください。

3 調査書の氏名と現在の氏名が相違している者

調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、戸籍抄本（戸籍個人事項証明書）等の改姓、改名を証明する書類を併せて提出してください。

注意事項

令和6年度に作成された証明書等を提出してください。

○ 受験票及び受験上の注意事項の印刷

- (1) 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票等発行日（注）

① 学校推薦型選抜

医学部を除く学部・学科 令和6年11月15日(金)9時(予定)

医学部 令和6年12月2日(月)9時(予定)

② 帰国生徒選抜

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科

令和6年10月11日(金)9時(予定)

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科，医学部を除く学部・学科

令和6年11月15日(金)9時(予定)

医学部看護学科 令和6年12月2日(月)9時(予定)

医学部医学科 令和7年2月12日(水)15時(予定)

③ 社会人選抜

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科

令和6年10月11日(金)9時(予定)

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科，医学部看護学科を除く学部・学科

令和6年11月15日(金)9時(予定)

医学部看護学科 令和6年12月2日(月)9時(予定)

(注) 受験票等発行日は予定のため、変更になる可能性があります。

- (2) インターネット出願サイトの「ログイン」からマイページにログインします。ログインするためには【メールアドレス・ご自身で設定したパスワード】が必要になります。
- (3) ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、A4用紙にカラー印刷して、必ず試験当日に持参してください。なお、受験票と一緒に受験上の注意事項が印刷されます。必ず事前に熟読してください。

注意事項

- (1) 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、入試に関する問い合わせ先（学務部入試課）へ速やかに連絡してください。また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- (2) メールが届かない場合でも、インターネット出願サイトにログインして受験票及び受験上の注意事項を印刷してください。
- (3) インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- (4) 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

○ 試験当日の注意事項

- 1 試験当日は、「本学受験票」を必ず持参すること。
- 2 各学部において指定した科目等を受験するときは、必ず「本学受験票」を携帯すること。
- 3 各学部において指定した科目等の一部でも欠席した者は、失格とする。
- 4 試験当日は、試験開始30分前までに指定された試験場に集合すること。
- 5 試験室への入室は、試験場での指示に従うこと。
- 6 試験開始時刻に遅刻した場合は、**試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めるが、試験時間の延長は認めない。**ただし、面接については、各学部において指定された時刻に遅れた場合、原則として、受験を認めない。
- 7 試験室では、**本学が指定した所持品**以外のものは使用を許可しない。ただし、受験上特別な配慮を希望し認められた者には、必要なものの使用を許可する。
- 8 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れ、身に付けないこと。これらを時計として試験室内で使用することはできない。
- 9 解答用紙には、所定の欄に受験番号（横書き算用数字使用）を記入し、氏名は記入しないこと。
- 10 試験途中での退室は認めない。
- 11 試験当日はなるべく公共交通機関を利用すること。なお、五福キャンパスにおいては、自動車、バイク等での大学構内への乗り入れを禁止する。
- 12 不測の事態により、試験時間等本学生募集要項の内容を変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせするため、最新の情報を必ず確認すること。

富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp>

不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

- ア インターネット出願において故意に虚偽の情報を登録すること。
- イ 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の受験番号を記入すること等）をすること。
- ウ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- エ 他の受験者に答えを教えるなどカンニングの手助けをすること。
- オ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- カ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- キ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ク 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具※（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。
- ケ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- コ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具※や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

※ 芸術文化学部募集区分 a の受験者が、実技検査用に持ち込み、使用する鉛筆デッサン用具一式は、不正行為の対象となる補助具には該当しません。

上記①及び②について、追加・変更が発生する場合は、本学ウェブサイト及びインターネット出願サイトを通じて、受験者に案内します。

感染症に関する注意事項について

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験は認められません。ただし、病状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防対策を励行し、自己の健康管理を徹底するように注意してください。

試験場においても、感染症の流行状況等を踏まえ、換気の確保や手洗い等の手指衛生の励行などの対策を行います。なお、マスク着用の場合は、試験中の本人確認や面接実施時にマスクをはずすよう指示することがあります。

駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等のあっせん行為への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がいても、これらの行為は本学とは何ら関係ないものであり、これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

○ 入学手続

詳細については合格者に郵送により通知します。

(1) 入学手続日 令和7年2月19日(水)まで

(ただし、医学部医学科の帰国生徒選抜については令和7年3月15日(土)まで)

(2) 入学手続書類送付先

- 人文学部, 教育学部, 経済学部, 理学部, 工学部及び都市デザイン学部
富山大学 学務部入試課 〒930-8555 富山市五福3190
- 医学部及び薬学部
富山大学 杉谷地区事務部学務課(入試担当) 〒930-0194 富山市杉谷2630
- 芸術文化学部
富山大学 芸術文化学部芸術系総務・学務課(入試担当)
〒933-8588 高岡市二上町180

(3) 入学手続時に要する経費

① 入学料 282,000円〔予定額〕

なお、上記の入学料は予定額であり、入学時に入学料を改定した場合は、改定時から新たな入学料を適用します。また、入学料は、入学手続完了後はどのような事情があっても返還しません。

② その他 学生教育研究災害傷害保険等の費用(71ページ参照)が別途必要です。

(注) 授業料の納付方法

入学後(前期分は5月、後期分は11月)に、それぞれ口座振替により徴収します。なお、納付金額・納付方法等の詳細については、入学手続時に通知します。

<参考> 令和6年度授業料 前期、後期 各267,900円(年額535,800円)

(4) 注意事項

① 入学手続期間内に手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

なお、学校推薦型選抜合格者はその場合、合格者としての権利を消失するとともに、**既に出願済みの国公立大学・学部**(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の**個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。**

※公立大学協会ウェブサイト(<https://www.kodaikyo.org>)参照

ただし、特別の事情により令和7年2月19日(水)までに本学から学校推薦型選抜合格者が入学辞退の許可を得た場合を除きます。

② 入学手続完了後に、他の国公立大学及び本学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。

③ 入学手続において、令和7年度大学入学共通テスト出願者は、その受験の有無にかかわらず「令和7年度大学入学共通テスト受験票」を提出しなければなりません。

○ 学校推薦型選抜合格者の入学辞退

学校推薦型選抜合格者で特別の事情により入学辞退を希望する者は、令和7年2月19日(水)までに「入学辞退願」(様式自由)を学校長を経由して、本学学長に提出し、その許可を得なければなりません。

なお、「入学辞退許可者」でなければ、既に出願済みの国公立大学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。

○ 一般選抜への出願

学校推薦型選抜、帰国生徒選抜及び社会人選抜において不合格になった場合、本学の個別学力検査等を受験できますが、あらかじめ、その出願が必要です。(出願期間は、**令和7年1月27日(月)から2月5日(水)まで**。詳細は令和7年度富山大学学生募集要項〈一般選抜〉を参照してください。)

なお、この場合、令和7年度大学入学共通テストにも出願が必要です。

○ 志願者等の個人情報の取扱い

本学が保有する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。合否判定の際には用いません。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、性別、生年月日、高等学校等コード、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- (4) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者（学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜及び総合型選抜にあつては、合格者を含む。）についてのみ、入学前における準備教育及び入学後における①教務関係（学籍、修学指導、学生証の作成、クラス編成等）、②学生支援指導関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (5) 本学合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、本学の関係団体である後援会、生活協同組合及び同窓会（入学者のみ）からの連絡を行うために利用する場合があります。
（注）上記団体からの連絡を希望しない場合は、本学学務部入試課（連絡先は、裏表紙を参照）にその旨申し出てください。
- (6) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

○ 入試情報開示

令和7年度富山大学学校推薦型選抜、帰国生徒選抜及び社会人選抜にかかる入試情報開示については、以下のとおりです。

1 学校推薦型選抜

(1) 採点・評価基準

学部	学科等		教科等	採点・評価基準
人文学部	人文学科		小論文	論理的思考力と文章表現力を評価する。
教育学部	共同教員養成課程	幼児教育・特別支援教育型	面接	幼児教育・特別支援教育への意欲・熱意・関心。これらの分野の専門職としての適性を評価する。
			集団討論	思考の論理性、他者との協調性、表現力等を評価する。
経済学部	経済経営学科	A推薦 B推薦	総合問題	社会科学的思想力、文章表現力等を評価する。
			面接	社会問題への関心度、表現力、積極性、判断力等を評価する。
医学部	医学科「地域枠」		小論文、面接	学校長の推薦書、志願理由書、調査書等を参考に、富山県内の地域医療に貢献する強い意志とそれを支える資質を、小論文、面接により総合的に評価する。
	看護学科		小論文、面接	書類審査（調査書、高等学校長等の推薦書、志願理由書、特別活動調書）、小論文及び面接の結果を総合して学習到達度、思考力、表現力、学習意欲等を評価する。
薬学部	全学科		小論文・適性検査、 面接	書類審査（調査書、高等学校長等の推薦書、志願理由書）、小論文・適性検査及び面接の結果を総合して学習到達度、思考力、表現力、学習意欲等を評価する。
工学部	工学科	A推薦	小論文、面接	書類審査（調査書、推薦書、志願理由書）、小論文、面接を総合して学習到達度、思考力、表現力、学習意欲等を評価する。
		B推薦 女子特別推薦		書類審査（調査書、推薦書、志願理由書及び外部の英語検定試験の成績・合格証等）、小論文、面接を総合して学習到達度、思考力、表現力、学習意欲等を評価する。
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技	観察力、描写力及び表現力を総合的に評価する。
			面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を総合的に評価する。
		募集区分 b	小論文	理解力、論理的思考力及び表現力を総合的に評価する。
			面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を総合的に評価する。
都市デザイン学部	材料デザイン工学科	A推薦 B推薦	小論文、面接	書類審査（調査書、推薦書、志願理由書）、小論文、面接を総合して学習到達度、思考力、表現力、学修意欲等を評価する。

(2) 合否判定基準

学部	学科等		合否判定基準
人文学部	人文学科		総合点の高得点順とする。同点の場合は、成績順位を同じとする。
教育学部	共同教員養成課程	幼児教育・特別支援教育型	大学入学共通テスト320点、面接（推薦書、調査書、志願理由書を含む。）40点（10点以下は不合格）、集団討論60点（16点以下は不合格）、合計420点満点とし、その高得点順に判定する。
経済学部	経済経営学科	A推薦 B推薦	総合問題200点、面接（推薦書、調査書、志願理由書を含む。）40点、合計240点満点とし、その高得点順に判定する。

学部	学科等		合否判定基準	
医学部	医学科「地域枠」		大学入学共通テスト1,000点、小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計1,200点満点とし、その高得点順に判定する。同点の場合は成績順位を同じとする。ただし、大学入学共通テストの合計得点が70%未満の場合は、合格の対象としない。（なお、平均点が大きく変動した場合は変更することがある。）また、小論文又は面接において0点の場合は合格者の対象としない。	
医学部	看護学科		大学入学共通テスト800点、書類審査（特別活動調書）50点、小論文100点、面接（調査書を含む。）100点、合計1,050点満点とし、その高得点順に判定する。ただし、面接において0点の場合は合格者の対象としない。	
薬学部	全学科		小論文・適性検査50点、面接（調査書を含む。）50点、合計100点満点とし、その高得点順に判定する。 ただし、面接において評価が「不可」の場合は、合格者の対象としない。	
工学部	工学科	電気電子工学コース・ 機械工学コース	A推薦	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）200点、合計300点満点とし、その高得点順に判定する。なお、本学工学部工学科が課す大学入学共通テストの合計得点が495点以上の者を合格者の対象とする。
			B推薦 女子特別推薦	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書及び外部の英語検定試験の成績・合格証等を含む。）200点、合計300点満点とし、その高得点順に判定する。
		知能情報工学コース	A推薦	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。なお、本学工学部工学科が課す大学入学共通テストの合計得点が495点以上の者を合格者の対象とする。
			B推薦 女子特別推薦	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書及び外部の英語検定試験の成績・合格証等を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。
		生命工学コース・ 応用化学コース	A推薦	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。なお、本学工学部工学科が課す大学入学共通テストの合計得点が440点以上の者を合格者の対象とする。
			B推薦	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書及び外部の英語検定試験の成績・合格証等を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。
芸術文化学部	芸術文化学科		募集区分 a	実技100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。
			募集区分 b	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。
都市デザイン学部	材料デザイン工学科		A推薦 B推薦	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。

(3) 正解・解答例等

学部	学科等		教科等	正解・解答例等
人文学部	人文学科		小論文	出題意図を公表する。
教育学部	共同教員養成課程	幼児教育・特別 支援教育型	面接	面接意図を公表する。
			集団討論	出題意図を公表する。
経済学部	経済経営学科	A推薦 B推薦	総合問題	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
医学部	医学科「地域枠」		小論文	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
	看護学科		小論文	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
薬学部	全学科		小論文・適性検査	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。

学部	学科等		教科等	正解・解答例等
工学部	工学科	A推薦	小論文	出題意図を公表する。
		B推薦 女子特別推薦	面接	面接意図を公表する。
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分a	実技	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
		募集区分b	小論文	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
都市デザイン学部	材料デザイン工学科	A推薦	小論文	出題意図を公表する。
		B推薦	面接	面接意図を公表する。

2 帰国生徒選抜

(1) 採点・評価基準

学部	学科等		教科等	採点・評価基準
人文学部	人文学科		外国語（英語）	ある程度の長さの平易な英文を正確に理解する力をみる。
			小論文	論理的思考力と文章表現力を評価する。
			面接	志望動機・学修意欲などを評価する。
教育学部	共同教員養成課程		小論文	課題の理解力，論理的な思考力，文章表現力をみる。
			面接	志望動機，学修意欲を評価する。
経済学部	経済経営学科		総合問題	社会科学的思考力，文章表現力等を評価する。
			面接	社会問題への関心度，表現力，積極性，判断力等を評価する。
理学部	理学科		小論文，面接	小論文では，選択した科目の基礎知識と思考力，文章表現力を評価する。面接（書類審査を含む。）では，理学を学ぶ上で必要な基礎知識及び学習意欲と口頭による表現力を評価する。
医学部	医学科		数学，理科， 外国語，面接	書類審査，学力検査（数学，理科及び外国語）及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。
	看護学科		小論文，面接	書類審査，小論文及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。
薬学部	全学科		小論文・適性検査， 面接	書類審査，小論文・適性検査及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。
工学部	工学科		小論文，面接	書類審査，小論文，面接を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技	観察力，描写力及び表現力を総合的に評価する。
			面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を総合的に評価する。
		募集区分 b	小論文	理解力，論理的思考力及び表現力を総合的に評価する。
			面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を総合的に評価する。
都市デザイン学部	地球システム科学科		小論文，面接	書類審査では，これまでの学習の到達度，学修意欲の有無を評価する。自然科学の基礎学力に関する設問を含む小論文では，論理的な思考力と文章表現力を評価する。面接では，口頭による表現力を評価する。
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜： 書類審査	書類審査（身上記録書，自己推薦書，志願理由書，調査書）では，高等学校等での活動内容，学習の到達度，思考力，学修意欲等を評価する。	
		最終選抜： 口頭試問，面接	書類審査を踏まえ，都市・交通デザイン学科で学ぶ適性として，基礎学力，主体性，積極性，協働性，理解力，観察力，論理的思考力，表現力等を総合的に評価する。	
	材料デザイン工学科		小論文，面接	書類審査，小論文，面接を総合して学習到達度，思考力，表現力，学修意欲等を評価する。

(2) 合否判定基準

学部	学科等	合否判定基準	
人文学部	人文学科	外国語100点, 小論文100点, 及び面接等をあわせて総合的に判定する。	
教育学部	共同教員養成課程	小論文50点, 面接(書類審査を含む。)20点(5点以下は不合格), 合計70点満点とし, その高得点順に判定する。	
経済学部	経済経営学科	総合問題200点, 面接(書類審査を含む。)40点, 合計240点満点とし, その高得点順に判定する。	
理学部	理学科	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。	
医学部	医学科	学力検査(数学200点, 理科200点, 外国語200点)600点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計700点とし, 総合して判定する。 ただし, 学力検査において0点の科目がある場合又は面接において0点の場合は合格者の対象としない。	
	看護学科	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)50点, 合計150点満点とし, 総合して判定する。 ただし, 面接において0点の場合は合格者の対象としない。	
薬学部	全学科	小論文・適性検査50点, 面接30点, 合計80点満点とし, その高得点順に判定する。 ただし, 面接において評価が「不可」の場合は, 合格者の対象としない。	
工学部	工学科	電気電子工学コース・機械工学コース	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)200点, 合計300点満点とし, その高得点順に判定する。
		知能情報工学コース・生命工学コース・応用化学コース	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
		募集区分 b	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
都市デザイン学部	地球システム科学科	5段階評価による書類審査, 100点満点による小論文及び100点満点による面接の結果を総合して判定する。	
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜	100点満点による書類審査(身上記録書, 自己推薦書, 志願理由書, 調査書)の高得点順に判定する。
		最終選抜	書類審査(身上記録書, 自己推薦書, 志願理由書, 調査書)200点, 面接300点, 口頭試問500点, 合計1000点満点とし, その高得点順に判定する。
材料デザイン工学科	小論文100点, 面接(書類審査を含む)100点, 合計200点満点とし, 総合的に判定する。		

(3) 正解・解答例等

学部	学科等	教科等	正解・解答例等
人文学部	人文学科	外国語(英語)	解答例又は出題意図を公表する。
		小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
教育学部	共同教員養成課程	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
経済学部	経済経営学科	総合問題	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
理学部	理学科	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。

学部	学科等	教科等	正解・解答例等	
医学部	医学科	数学	解答例を公表する。	
		物理	解答例を公表する。	
		化学	正解・解答例を公表する。	
		生物	正解・解答例を公表する。	
		外国語（英語）	解答例又は出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
医学部	看護学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
薬学部	全学科	小論文・適性検査	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
工学部	工学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分a	実技	出題意図を公表する。
		募集区分a	面接	面接意図を公表する。
	募集区分b	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
都市デザイン学部	地球システム科学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
	都市・交通デザイン学科	口頭試問	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
	材料デザイン工学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	

3 社会人選抜

(1) 採点・評価基準

学部	学科等	教科等	採点・評価基準	
人文学部	人文学科	外国語（英語）	ある程度の長さの平易な英文を正確に理解する力をみる。	
		小論文	論理的思考力と文章表現力を評価する。	
		面接	志望動機・学修意欲などを評価する。	
教育学部	共同教員養成課程	小論文	①課題に対する知識や関心，理解力，分析力， ②論旨・主張の明確さと説得力（論理性，具体性）， ③文章作成上の基礎的技能（誤字，脱字，改行，句読点など） の観点で評価する。	
		面接	志望動機，学修意欲を評価する。	
経済学部	経済経営学科	総合問題	社会科学的思考力，文章表現力等を評価する。	
		面接	社会問題への関心度，表現力，積極性，判断力等を評価する。	
理学部	理学科	小論文，面接	小論文では，選択した科目の基礎知識と思考力，文章表現力を評価する。面接（書類審査を含む。）では，理学を学ぶ上で必要な基礎知識及び学習意欲と口頭による表現力を評価する。	
医学部	看護学科	小論文，面接	書類審査，小論文及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。	
工学部	工学科	小論文，面接	書類審査（調査書，身上記録書），小論文，面接を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。	
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分a	実技	観察力，描写力及び表現力を総合的に評価する。
		募集区分a	面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を総合的に評価する。
	募集区分b	小論文	理解力，論理的思考力及び表現力を総合的に評価する。	
		面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を総合的に評価する。	

学部	学科等	教科等	採点・評価基準
都市デザイン学部	地球システム科学科	小論文, 面接	書類審査では, これまでの学習の到達度, 学修意欲の有無を評価する。自然科学の基礎学力に関する設問を含む小論文では, 論理的な思考力と文章表現力を評価する。面接では, 口頭による表現力を評価する。
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜: 書類審査	書類審査(身上記録書, 自己推薦書, 調査書)では, 仕事や学校等での活動内容, 学習の到達度, 思考力, 学修意欲等を評価する。
		最終選抜: 口頭試問, 面接	書類審査を踏まえ, 都市・交通デザイン学科で学ぶ適性として, 基礎学力, 主体性, 積極性, 協働性, 理解力, 観察力, 論理的思考力, 表現力等を総合的に評価する。
材料デザイン工学科	小論文, 面接	書類審査では, これまでの学習の到達度を評価する。小論文では, 工学的思考力と文章表現力を評価する。面接では, 学修意欲と口頭による表現力を評価する。	

(2) 合否判定基準

学部	学科等	合否判定基準	
人文学部	人文学科	外国語100点, 小論文100点, 及び面接等をあわせて総合的に判定する。	
教育学部	共同教員養成課程	小論文50点, 面接(書類審査を含む。)20点(5点以下は不合格), 合計70点満点とし, その高得点順に判定する。	
経済学部	経済経営学科	総合問題200点, 面接(書類審査を含む。)30点, 合計230点満点とし, その高得点順に判定する。	
理学部	理学科	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。	
医学部	看護学科	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, 総合して判定する。 ただし, 面接において0点の場合は合格者の対象としない。	
工学部	工学科	電気電子工学コース・ 機械工学コース	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)200点, 合計300点満点とし, その高得点順に判定する。
		知能情報工学コース・ 生命工学コース・ 応用化学コース	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
		募集区分 b	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
都市デザイン学部	地球システム科学科	5段階評価による書類審査, 100点満点による小論文及び100点満点による面接の結果を総合して判定する。	
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜	100点満点による書類審査(身上記録書, 自己推薦書, 調査書)の高得点順に判定する。
		最終選抜	書類審査(身上記録書, 自己推薦書, 調査書)200点, 面接300点, 口頭試問500点, 合計1000点満点とし, その高得点順に判定する。
材料デザイン工学科	小論文100点, 面接(書類審査を含む)100点, 合計200点満点とし, 総合的に判定する。		

(3) 正解・解答例等

学部	学科等	教科等	正解・解答例等
人文学部	人文学科	外国語(英語)	解答例又は出題意図を公表する。
		小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
教育学部	教育学部	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。

学部	学科等	教科等	正解・解答例等	
経済学部	経済経営学科	総合問題	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
理学部	理学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
医学部	看護学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
工学部	工学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分a	実技	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
		募集区分b	小論文	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
都市デザイン学部	地球システム科学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
	都市・交通デザイン学科	口頭試問	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
	材料デザイン工学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	

4 その他

- (1) 正解・解答例等は、令和7年5月上旬から、本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）により公表します。
- (2) 入学試験の成績開示は行いません。
- (3) 芸術文化学部の実技検査の解答は、オープンキャンパス等において展示することがあります。ウェブサイトでの公開は行いません。

○ 入学案内／学生生活

本学の入学者が利用できる主な制度をお知らせします。これらの詳細な内容は、合格発表の際に、合格通知書とあわせて本学から合格者に送付しています。また、本学のウェブサイトでも情報提供しています。

1 入学料及び授業料の免除等の制度

(1) 修学支援新制度

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「経済的支援」 → 「修学支援新制度」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/school-support/>

(2) 入学料の納付猶予

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「経済的支援」 → 「授業料・入学料免除」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/exemption/>

2 奨学金制度

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「経済的支援」 → 「奨学金制度」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/scholarship/>

3 学生保険制度

学生が安心して学生生活（教育研究活動，課外活動，学外実習，通学等）を送ることができるよう、「学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険」に全員加入としています。

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「学生支援」 → 「学生保険」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/student-support/insurance/>

4 学生寮（新樹寮）

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「学生支援」 → 「学生寮・アパート等」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/student-support/dormitory/>

(1～4の問い合わせ先)

【五福キャンパス】富山大学学務部学生支援課

免除等担当 TEL (076) 445-6087 奨学金担当 TEL (076) 445-6089

学生寮担当 TEL (076) 445-6090 学生保険担当 TEL (076) 445-6085

【杉谷キャンパス】富山大学杉谷地区事務部学務課 TEL (076) 434-7124

【高岡キャンパス】富山大学芸術系総務・学務課総務課 学務チーム TEL (0766) 25-9131

5 アパート・マンションの紹介

アパート・マンションの紹介は、富山大学生生活協同組合で行っています。

(問い合わせ先)

富山大学生生活協同組合 TEL (0120) 31-4248

受験生・新入生サポートサイト (<https://www.coop.u-toyama.ac.jp/>)



VI 試験場案内図

富山県まで

北海道 から 新千歳空港から (約1時間30分)

東京 から 羽田空港から (約1時間)
JR東京駅から (約2時間10分)
高速バス (約6時間30分)

長野 から JR長野駅から (約50分)
車で上信越自動車道-上越JCT-北陸自動車道-富山

新潟 から JR新潟駅から (約2時間50分)
車で北陸自動車道-富山

金沢 から JR金沢駅から (約20分)
車で北陸自動車道-富山

名古屋 から JR名古屋駅から (約3時間20分)
車で名神高速道路-一宮JCT-東海北陸自動車道-富山
高速バス (約3時間40分)

京都 から JR京都駅から (約2時間30分)
車で名神高速道路-米原JCT-北陸自動車道-富山
高速バス (約4時間40分)

大阪 から JR大阪駅から (約3時間)
車で名神高速道路-米原JCT-北陸自動車道-富山
高速バス (約5時間40分)



富山県内キャンパス配置図



1

五福キャンパス

〒930-8555 富山市五福3190

(人文学部、教育学部、経済学部、理学部、工学部、都市デザイン学部)



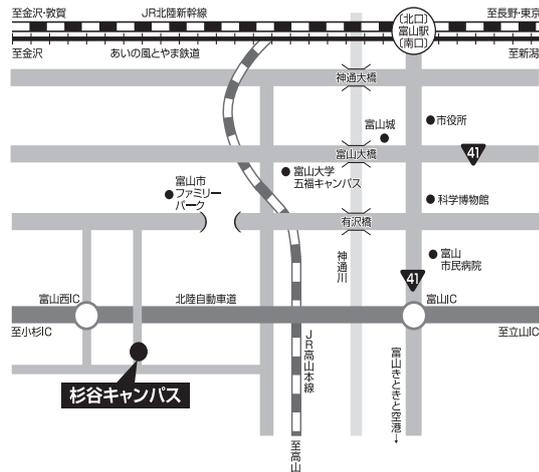
- 富山きときと空港から富山駅まで
 - ・バスで約 20 分
 - ・タクシーで約 15 分
- 富山駅〔南口側〕から富山大学五福キャンパスまで
 - ・市内電車でC15富山駅から乗車し富山大学前行(終点C22富山大学前下車)で約 15 分
 - ・バスで3番のりば 高岡駅前, 小杉駅前, 新港東口, 新湊車庫前, 富山短大※富山大学前経由, 富大附属病院循環, 北代循環の各行き(富山大学前下車)で約 20 分
 - ・タクシーで約 15 分
- 北陸自動車道から富山大学五福キャンパスまで
 - ・富山西 IC から自動車で約 15 分
 - ・富山 IC から自動車で約 20 分

2

杉谷キャンパス

〒930-0194 富山市杉谷2630

(医学部、薬学部)



- 富山きときと空港から富山駅まで
 - ・バスで約 20 分
 - ・タクシーで約 15 分
- 富山駅〔南口側〕から富山大学杉谷キャンパスまで
 - ・バスで3番のりば 富大附属病院循環 (富山大学附属病院下車)で約 30 分
 - ・タクシーで約 25 分
- 北陸自動車道から富山大学杉谷キャンパスまで
 - ・富山西 IC から自動車で約 5 分
 - ・富山 IC から自動車で約 25 分

3

高岡キャンパス

〒933-8588 高岡市二上町180

(芸術文化学部)



- 富山きときと空港から富山駅まで
 - ・バスで約 20 分
- 富山駅から高岡駅まで
 - ・あいの風とやま鉄道で約 20 分
- 富山きときと空港から高岡駅まで
 - ・タクシーで約 40 分
- JR新高岡駅から高岡駅まで
 - ・シャトルバスで約 10 分
 - ・JR城端線で約 3 分
- JR新高岡駅から富山大学高岡キャンパスまで
 - ・バスで2番のりば 富大高岡經由城光寺線 (富大高岡キャンパス下車)で約 30 分
 - ・タクシーで約 20 分
- 高岡駅〔北口側〕から富山大学高岡キャンパスまで
 - ・市内電車で「米島口」電停まで約 20 分 徒歩約 20 分
 - ・バスで5番のりば 富大高岡經由城光寺線 (富大高岡キャンパス下車)で約 20 分
 - ・タクシーで約 15 分
- 能越自動車道から富山大学高岡キャンパスまで
 - ・高岡北 IC から自動車で約 10 分

VII 入試情報ウェブサイト

本学では、令和7年度入学試験についての情報をインターネットウェブサイトで提供します。パソコン・スマートフォンで、本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます（URLは、裏表紙に記載してあります）。

提供時期（予定）	内 容
令和6年 7月中旬	大学案内及び各学部案内の公表
	入学者選抜要項の公表
	総合型選抜学生募集要項の公表（注）
9月上旬	学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜学生募集要項の公表
10月下旬	一般選抜，専門学科・総合学科卒業者選抜及び私費外国人留学生選抜学生募集要項の公表
令和7年 1月下旬～	出願状況の公表
2月12日（水）（予定）	教育学部及び医学部医学科第1段階選抜実施状況の発表
3月7日（金）	前期日程の合格者発表
3月21日（金）	後期日程の合格者発表
5月上旬	令和7年度入学試験情報の開示

（注）総合型選抜（医学部）学生募集要項は、文部科学省の審査結果を受けて公表します。

VIII 「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に沿った選抜を実現するため、必要と認められる範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題や類似問題を使用して出題することがあります。「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のウェブサイトを確認してください。

「入試過去問題活用宣言」ウェブサイト <https://www.nyushikakomon.jp/>